

## 美ヶ原山行報告

**【山行日】**2024年 7月 13日(土) 晴れ  
**【集 合】**岩舟支所P AM 5:30  
**【費 用】**マイカー2台 : 4,100円  
**【メンバー】**CL:鈴木ユ、SL:大西、 青柳、飯口、伊藤、植竹、大塚、木村、福島、吉田  
**【コースタイム】**岩舟支所 P5:30=道の駅「美ヶ原高原」P8:00/8:20~牛伏山 8:40~美しの塔 9:10~烏帽子岩 10:00/10:10~王ヶ頭 10:40/10:50~王ヶ鼻 11:10/11:50~王ヶ頭ホテル 12:10/12:20~美しの塔 12:40/12:50~道の駅「美ヶ原高原」P13:20/13:35=岩舟支所 P17:00



夏山シーズンは宿泊山行やCランクの山が続くので、Bランクの山行として美ヶ原を計画した。宿泊山行に申し込めない方達が参加し、岩舟支所を2台の車で出発する。北関東道から上信越道、中部横断道路を走り佐久南ICで降り、国道142号線を進み和田宿から県道178号線を通って道の



駅「美ヶ原高原」の駐車場に車を止める。広い駐車場には大きなトイレが隣接し、登山者にはありがたい駐車場である。出発の準備をしてトイレを済ませ、ストレッチを行ったら出発する。道路を少し戻ると反対側にハイキング道入口があり、階段を登ると木道を歩くようになる。花を見ながら木道を進み、ゆるやかな登山道を登ると牛伏山に着く。牛伏山からはこれから歩く美ヶ原高原全体が見渡せ、さらに北アルプスまで望める展望台である。皆さん興奮気味に槍ヶ岳や穂

高岳をスマホに収めていた。展望を楽しんだら南側の道を下り、山本小屋ふる里館の前に下る。ここからは幅広い道路を歩くようになり、放牧された牛を見ながら緑の牧場の間を歩いて行く。

すぐに美ヶ原のシンボル美しの塔に着き、ベンチで休憩する。初めて来た方達は鐘を鳴らしたり、スマホに撮ったり忙しい。さらに道路を進むと塩くれ場の分岐で、ここを左に進んでアルプス展望コースに入る。このコースは美ヶ原高原台地の南側の崖に付けられた道で、景色が良くて変化に富み花も豊富でお勧めのコースである。ハクサンフウロやヤマハハコ、ウツボグサ等の花々を見ながら爽快に歩き、烏帽子岩と言われる岩頭で休憩し展望を楽しむ。



蓼科山から八ヶ岳連峰、中央アルプスが望め、展望を楽しみながらレモンケーキやゼリーをいただく。適度なアップダウンがある登山道は快適で、花々を愛でながら歩けるパラダイスである。三城から



らの道と合さった所を右に登り、美ヶ原の最高地点「王ヶ頭」へ着く。美ヶ原頂上「王ヶ頭」2034mの石碑が立ち、石碑の前で記念写真を撮る。ツアー登山者で賑わっていたので、記念写真を撮ったら王ヶ鼻へ向かう。西側へ下ると道路に出て、道路を少し進むと王ヶ鼻への入口がある。カラマツ林の道を進むと展望が良い岩場に出て、ここがアルプスの展望台王ヶ鼻である。美ヶ原は日本アルプスの好展望台と言われ、展望が良いと日本百

名山が41座望めると言われている。又、3000m峰21座の内、西農鳥岳を除く20座も見られるそうだ。大展望を楽しみながらランチタイムとし、超美味しくランチをいただいた。ランチが済んだら下山開始し、往路を戻って王ヶ頭ホテルに向かう。王ヶ頭ホテルに寄って、女性達はトイレ休憩する。トイレを済ませたら広い道路を下り、美しい塔で休憩し最後の景色を楽しむ。さらに山本小屋ふる里館に寄ってお買い物。ここから牛伏山へ登り返し、木道を下ると道の駅「美ヶ原高原」駐車場に着く。



2000mの高原散策は暑さも疲れも感じることなく歩けたようで、皆さん余裕の笑顔で到着した。トイレを済ませ靴を履き替えたなら車に乗り、帰路に着く。途中、道の駅「ヘルシーテラス佐久南」に寄ってお買い物。我輩はブルーベリーが安いので3パック購入した。皆さんも野菜など購入し、レジ袋をぶら下げて戻って来た。佐久南ICから高速道へ入り、渋滞も無く順調に走り予定より1時間早く岩舟支所に帰着した。

